



合併時の村職員(昭和30年1月15日)



牧田、一之瀬、多良、時の4カ村合同会議で合併を議決  
(昭和29年12月25日)



初代村長に平塚恵氏  
(昭和30年3月3日)



多良地区に農村公衆電話開通  
(昭和32年5月1日)



新農村建設事業で茶園造成に着手  
(昭和31年7月23日)

上石津村合併祝賀式(昭和30年4月15日)



昭和35年	昭和34年	昭和33年	昭和32年	昭和31年	昭和30年	昭和29年
3月8日	3月10日	2月8日	5月1日	7月23日	1月15日	12月25日
優秀な防災活動が認められ、内閣総理大臣から表彰	西山分校が多良小学校へ統合	牧田地区の分村問題が解決	多良地区に農村公衆電話開通	新農村建設事業の指定を受ける。茶園造成に着手	4カ村が合併して上石津村が発足	牧田、一之瀬、多良、時の4カ村合同会議で合併を議決
	3月31日	3月19日	10月5日	9月27日	3月3日	
	8月12日	3月20日	9月5日	7月1日	3月3日	
	9月26日	新農村事業で多良、時に製茶工場が完成	四教国道への実現運動がはじまる	上石津村報を発刊	初代村長に平塚恵氏	
	8月25日	17号台風で道路、橋りょう、林地、耕地など110カ所、推定1億円の被害	55カ所に被害	15号台風で林地、耕地など55カ所に被害	村長職務執行者に平野重氏が就任、人口1万96人	
	9月17日	21号台風で道路、橋りょう、林地、耕地など550カ所、推定2億円以上の被害	多良地区に農村公衆電話開通	多良地区に農村公衆電話開通		

K a m i i s h i z u  
写真で見る  
上石津のあゆみ



〈一之瀬橋を走る定期バス 昭和34年〉